



## 岡山芸術交流 2025 公式カタログ 小説家・朝吹真理子氏の作品が完成しました

岡山芸術交流2025参加ゲストの小説家・朝吹真理子氏が執筆した小説(公式カタログ)が完成し、8月26日(水)から販売を開始します。

### 1 概要

昨年秋に開催された岡山芸術交流2025では、公式カタログに参加ゲストである小説家が書き下ろした小説として制作しました。アーティストック・ディレクターを務めたフィリップ・パレーノ氏による展覧会構想の一環であり、このカタログも一つの作品として制作されたものです。

- ・ 書籍のタイトル :『閉じた目』
- ・ 刊 行 日 :8月26日(水)
- ・ 発 行 元 :株式会社新潮社
- ・ 部 数 :限定300部
- ・ 特 典 :著者直筆シリアルナンバー入り
- ・ 定 価 :3,200円(税・送料別)
- ・ 予 約 情 報 :7月17日(金)11時より新潮ショップにて一部先行予約を開始  
詳しくは下記リンク先をご覧ください

・PRTIMES

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000003114.000047877.html%E%F%BC%9A>

・新潮ショップ

<https://shincho-shop.jp/products/fe0008000>

#### 作品紹介

岡山市内を訪ねた古物商の可子は、長持のなかで眠る子供を見つけた。権威に阿る人々を憎み酩酊した夜、かつての空襲、農民一揆の渦中にいた声たちが可子に語りだす。岡山芸術交流2025のための特別な小説。謡曲本を模した和綴本、竹森ジニーによる英訳版「Eyes Closed」も収録。



朝吹真理子『閉じた目』(新潮社刊)



## 2 朝吹真理子氏のプロフィール

---

朝吹真理子（あさぶき まりこ）／ 小説家

小説家。2009 年「流跡」でデビュー。2010 年、同作で第 20 回 Bunkamura ドウマゴ文学賞を最年少受賞。2011 年「きことわ」で第 144 回芥川賞を受賞。

2012-2014 年にかけて国東半島アートプロジェクトツアー 飴屋法水×朝吹真理子『いりくちでくち』を発表。2022 年「Reborn-Art Festival 2021-22」で画家弓指寛治と展示作品「スウィミング・タウン」を制作。

## 3 備 考

---

岡山芸術交流は岡山城・岡山後楽園周辺の歴史・文化施設等を会場に、2016 年から3年に1度開催している都市型の国際現代美術展です。

次回は、令和10(2028)年に開催することが決定しています。

WEB : <https://www.okayamaartsummit.jp/>



Web



Instagram

### 【問い合わせ先】

文化振興課 藤野・松谷 直通086-221-0033

